

Webexコールからスパムとマークされた発信コールを解決する

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[背景説明](#)

[該当する電話番号の確認](#)

[PSTNプロバイダーに連絡](#)

[コントロールハブからのPSTN接続タイプの識別](#)

[Cisco PSTN](#)

[プレミスペースのPSTNとクラウド接続されたPSTN](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Webex Calling(WxC)発信者からPSTN (公衆電話交換網) へのコールがスパムとして表示されないようにする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Webex Calling
- コントロールハブ

背景説明

PSTNプロバイダーは疑わしいコールを特定します。これらのコールは、スパムの可能性、スパムのリスク、詐欺の可能性などとして識別されます。

正規のコールがスパムとして誤って識別され、正当なビジネスの収益損失に影響を与えます。

該当する電話番号の確認

ビジネスコールがスパムとして報告される場合は、該当する番号を[Free Caller Registry portal](#)に追加することをお勧めします。フォームに入力し、検証を待ちます。

Free Caller Registry Portalはシスコによって管理されていません。この情報はFirst Orion、Hiya、TNSに直ちに配信されます。この情報を使用して、米国の主要なワイヤレス事業者に報告された

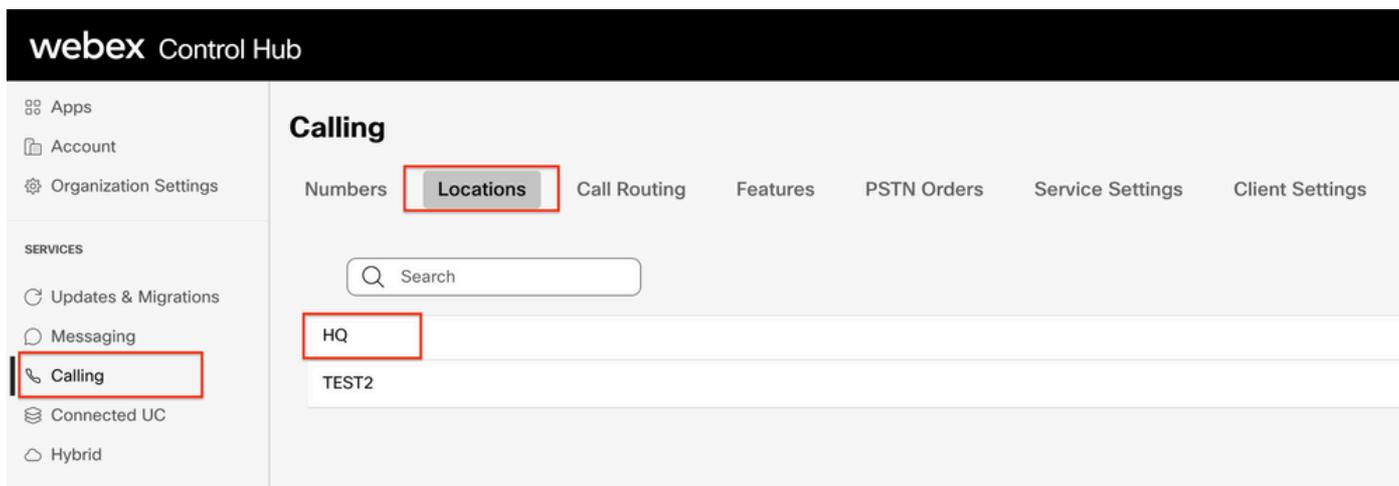
電話番号のIDを許可およびサポートします。

PSTNプロバイダーに連絡

無料発信者レジストリポータルに入力した後もコールが引き続きスパムとしてマークされている場合は、サービスを担当するPSTNプロバイダーに連絡して、詳細なガイダンスを受けてください。

コントロールハブからのPSTN接続タイプの識別

[Control Hub] > [Calling] > [Locations] に移動し、影響を受ける番号が属する[Location]を選択します。



[Location] ページに、PSTN Connectionタイプが表示されます。



PSTN接続は次のいずれかです。

- Cisco PSTN – シスコの通話プラン：シスコからのクラウドPSTN接続。
- プレミスペースのPSTN:ローカルゲートウェイ(LGW)を経由します。
- Cloud Connected PSTN(CCP):シスコCCPパートナーが提供するサービス。

Cisco PSTN

該当するロケーションでCisco PSTNを使用している場合は、[Cisco PSTN](#)でチケットをオープン

してください。

プレミスペースのPSTNとクラウド接続されたPSTN

該当するロケーションでLGWまたはCloud Connected PSTNを使用している場合は、PSTNプロバイダーに連絡してください。

クラウド接続PSTNを使用する場合、サービスプロバイダーはロケーションのPSTN接続タイプのコントロールハブで指定されます。

サービスプロバイダーがWebex発信側からPSTNに送信される内容に関する追加情報を必要とする場合は、次の情報を含むTACケースをオープンします。

- 問題の簡単な説明
- 組織ID
- 問題を示したコールの例。発信者番号、着信者番号、およびコールのタイムスタンプ。

関連情報

- [CCPプロバイダー情報](#)
- [シスコテクニカルサポートとドキュメント](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。